

レベル	4	授業日時	2023年3月14日(火) 18:30-20:30 Week 10
教科書	『まるごと』(初中級) P79-81		
トピック	6.結婚		
Can-do	Can-do 26 友だちについて聞いた話を本人に確かめる Can-do 27 友達のために、メモを見て結婚式のスピーチをする		
ふるさと紹介	習慣の違い ペア／グループで練習		
web	まるごと音声		

時間	内容
18:30-18:50 (20)	- 挨拶 - 自由会話・BO - 全体シェア - 先週の宿題から
18:50-19:00 (10)	P77 漢字のことば 漢字の言葉の読み方を確認しながら、先週の内容を思い出す 質問をはさみながら
19:00-19:30 (30)	P79 3. 話す=誰かの最近のニュースについて話しましょう - Can-doの確認後、先週聞いた4人の会話をなんとなく思い出す - 場面の確認 友達のニュースについて話している - 音声を聞く。1回目はスクリプトを見ずに、2回目はスクリプトを見ながら - 内容について質問受付 - 使う表現のおさえ 「結婚しますよ」「結婚するそうですよ」の違いは？ 今、きっと幸せでしょうね、の他にどんなことが言える？ - 何かお祝いをしようと思うんですがの代わりにどんなことが言える？ 「私もいっしょにお願いします」という表現は、お祝いやお見舞いなどを、ほかの友だちといっしょにやりたいという意思表示 - 会話の流れはどうなっていますか。(教科書のスクリプトを見ながら、会話の構成を話し合う: スムーズにでないかもしれない) 話し始めのことば→ニュースを言う→リアクション、質問→質問に答える→友だちの気持ちを言う→したいことを言う - シャドーイング - ペアで練習。ペアでオリジナルスキットを作る。 - 発表

19:30-20:10 (40)	3. 聞いて話す”おめでとう、お幸せに” Cando26 を確認 聞く前に、質問(タスク)と手順を確認する。じゅうぶんな音声インプットを通して学習者自身が言語形式とルールに気づくことが大事。 1. 聴解 1. 絵をみて、どんな場面か話す。 ・場面設定(どんな人が、どんなところで、何のために話しているか。その人たちはどんな関係か、人間関係を構築するための発話がどこにあるか、など)を確認する。 森からのりかの結婚の話を聞いたパウロは、その後3人で食事をするようになった 2. (1)の指示文と問題(1)を確認する 3. スクリプトを見ずに会話をきく一回目の聞き ● 新しい文法、文型、語いがあっても、会話を聞く前には教えない。 ● どんなことを話しているか大まかな捉え 4. 全体で解答 どんなことを話していますか。どんなニュース？全部じゃなくていいが、聞き取れた情報をシェアしてもらう 5. もう一度スクリプトを見ないで聞いて、内容の確認 a. QAで内容の確認 ● パウロさんは、のりかさんが結婚することを、どうやって知りましたか。 ● のりかさんの結婚相手はどんな人ですか。 ● のりかさんは結婚相手とどうやって知り合いましたか。 ● 5月の結婚式に、森さんやパウロさんは出席しようと思っていますか。 6. (2)の指示文を確認。スクリプト穴埋め問題を各自する 7. 3回目の聞き 8. ペアで答え合わせBO4分 わからない表現の意味も一緒に相談する。辞書など使ってOK 9. 音声をマンブリングしながら、解答チェック 10. シャドーイング: 音声を聞きながら、パウロの質問を彼の心情と合わせ見たり、森がどういう性格の人か想像したりするとよい。 2. 発見 よ、ね、よね 1. 質問の確認 2. BO(4-5分)話合わせる。(簡単な日本語で説明できるようにしておいてもらう。)
-----------------------------	--

	● 「～よ」話し手から聞き手に働きかけ(情報提供、アドバイスなど)をするときに使う。聞いた情報を誰かに言う時「よ」を使う。「聞きましたよ」「見ましたよ」のように、会話の始めに声かけで使って、本人に情報をたしかめる前振りになる。 ● 「～ね」聞き手への確認や共感を示すときに使う。 ● 「～よね」聞き手の方がよく知っていたり、主導権を持っていることについて確認したり共感を示したりする。「ね」と基本的に同じだが、もっと押しつけが強い。話し手も90%くらい確実な情報 3. ペアで話しましょう 1. モデル会話を練習する。3人グループで2～3回練習。 2. ことばや文を変えて練習しましょう。: 1で聞いた会話を自分自身の情報を使って話してみる練習。 ・教師は学習者に談話の流れを確認する。 話し始めの表現を言ってから、本人に確かめる→コメントや質問する ――教え方のポイントより―― ・学習者は、談話の流れを暗記する必要はなく、ときどき教科書を見ながら話してもよい。人間関係が構築できるようなやりとりを、日本語で言語的・非言語的に表せる技能を身につけるのが目的なので、ペアの相手の顔を見ないで教科書だけ見て音読することにならないように注意する。 ・自然な会話を意識して、会話スクリプトは「～ています」の「い」の脱落や助詞の省略、あいづち、感動詞、倒置なども取り入れている。初中級の学習者にも、自然な話し言葉として使ってみてほしい。 3. 発表
20:10-20:20 (10)	休憩
20:20-20:43 (23)	4.聞いて話す 結婚式のスピーチ Can-do 27を全員で読む 1. 導入T. 状況を説明する ● 皆さんイメージしてください。あなたは、今、友だちの結婚式のパーティーに来ています。今日、あなたはこの結婚式で友人代表のスピーチをすることになっています。日本の結婚式ではたいてい、新郎の友だち1人と、新婦の友だち1人がスピーチをします。 ● 司会に紹介されたら、前に来て、スピーチを始めます。スピーチを始める前に、することはなんですか。(おじぎ) ● スピーチをする時に、気を付けたほうがいいことはなんですか。(目線など) 2. では、まず、例を聞いてください。おじぎをした後、P81のスピーチ例を読む。メモを読むようにならず、目線をたまに上げながら。(ここではスピーチをする時の目線や態度に注目) 3. スピーチの内容に注目して聞く。スクリプトを見ないでパウロの音声を聞く。 4. 内容の確認: 出てこなかったら、もう一度聞く。

	a. パウロさんはのりかさんとジョージさん、どっちの友だちですか。 b. スピーチでどんな話をしていましたか。 i. おめでとうのことば。短い自己紹介(関係)、のりかさんがどんな人か、どんな家庭になるか、願い(祈り) メモを見ながら話すスピーチでは、速さよりもわかりやすさが大事。急がず、はっきり話した方がよい。 5. パウロのメモを各自読む 6. スピーチの構成を確認。 a. 目的や聞き手、場面を特定したスピーチの談話パターンを知る。 b. 「すてきな家庭を作ってください」の表現も確認 7. メモを見ながらシャドーイングする:メモを見ながら話すスピーチでは、速さよりもわかりやすさが大事。急がず、はっきり話した方がよい。 8. 来週自分のスピーチの発表をするので、メモを書いてくること(宿題)
20:43-20:58 (15)	ふるさと紹介<習慣の違い> 発表 ・スピーチ(1~2人) 各自のスピーチが終わったら、その都度Q&Aタイム 発表者は後で自己評価の欄に記入する。
20:58-21:00 (2)	振り返り